

白梅学園大学家族・地域支援学科セミナー

世代間交流学の 入場無料

過去、現在、そして未来

申し込み不要 直接おいで下さい。

日本は勿論、米国においても人と人のつながりが、ますます薄れてきています。

この度は、世代間交流学の分野で米国を中心に活躍されているペンシルヴァニア州立大学教授マット・カプラン先生が日本世代間交流学会で招待講演をされるために、来日されます。日本の世代間交流学でフロント・ランナーを担っている白梅学園大学で、米国およびヨーロッパそして日本も含んだ世代間交流の現状と課題についてお話し頂き、研究および実践交流を図りたいと考えます。

今回の家族・地域支援学科セミナーは、平日であり大学院との共催で行いますので、夜間の時間帯での企画です。

近隣のみならず、市民、高校生をも対象にした「グローバル化時代を生きる世代間交流」といった国際的な情報交流の講座にいたしました。

日時：2013年10月9日（水）18時20分～19時50分

場所：白梅学園大学 I 棟 I 13 講義室

講師：マット・カプラン博士（日本語通訳付き）



【講師プロフィール】

Matthew S. Kaplan(マシュー・S・カプラン) , Ph. D.

ペンシルバニア州立大学教授、農学・エクステンション教育学科、世代間交流プログラムとエイジング担当。市民参加を促進する世代間交流プログラムの開発、ニューヨークとハワイにおける全国規模のネットワーク作り、国際規模の世代間交流活動の探索に重点を置き、活発な活動を推進している。日本でも数多くの講演の他、『グローバル化時代を生きる世代間交』（明石書店）『現代のエスプリ：インタージェネレーション』他著書・論文多数。

主催：白梅学園大学 子ども学部 家族・地域支援学科

問合せ：森山・草野 042-346-5639